

目次

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生の確保の見通し

- ア 定員充足の見込み ……p. 1
- イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要 ……p. 1-2

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

- ア オープンキャンパス ……p. 2-4
- イ 山梨県下高校生への公開授業 ……p. 4
- ウ 出前講義 ……p. 4-5
- エ 山梨県内高等学校と山梨大学との入学試験等に関する
情報交換会 ……p. 5

(2) 人材需要の動向等社会の要請

- ① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） ……p. 6
- ② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえた
ものであることの客観的な根拠 ……p. 6

学生の確保の見通し等を記載した書類

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生の確保の見通し

ア 定員充足の見込み

本学医学部医学科の入学定員 125 人については、下記の理由から入学定員を十分に確保できると考えている。

文部科学省による学校基本調査では、高校卒業者数、大学等進学者数の変化は、表 1-1 及び表 1-2 のとおりとなっており、平成 20 年度と令和元年度を比較した場合、全国では高校卒業者数は減少しているが、大学等進学者数及び大学等進学率ともに増加している。山梨県では、高校卒業者数及び大学等進学者数は減少しているものの、大学等進学率は全国平均を上回っている。

本学医学部医学科の入学志願状況は、一般選抜は表 2-1、地域枠は表 2-2 のとおりである。

一般選抜、地域枠とも 2 年連続で減少してはいるが、安定して多くの受験者を確保している。

以上のことから、125 人の入学定員の設定は適切であり、今後も学生の確保は問題ないとする。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

<表 1-1 進路別卒業者数（全国）>

年度	高校卒業者数	大学等進学者数	大学等進学率
H20	1,088,170 人	574,990 人	52.8%
R 1	1,037,284 人	578,341 人	55.8%

<表 1-2 進路別卒業者数（山梨県）>

年度	高校卒業者数	大学等進学者数	大学等進学率
H20	8,755 人	5,045 人	57.6%
R 1	7,888 人	4,497 人	57.0%

<表 2-1 山梨大学医学部医学科入学志願状況（一般選抜）>

年度	種別と定員	志願者数	志願倍率	第1段階選抜合格者	受験者数	合格者数	入学者数	定員超過率
H29	一般選抜(90)	1,620	18.0	901	335	100	90	1.00
H30	一般選抜(90)	1,256	14.0	900	338	104	92	1.02
R 1	一般選抜(90)	1,294	14.4	901	343	110	90	1.00
R 2	一般選抜(90)	1,107	12.3	900	309	108	90	1.00
R 3	一般選抜(90)	1,057	11.7	900	368	106	90	1.00

- 注) 1. 志願倍率は、小数点第2位を四捨五入。
2. 定員超過率は、小数点第3位を四捨五入。

<表 2-2 山梨大学医学部医学科入学志願状況（地域枠）>

年度	種別と定員	志願者数	志願倍率	第1段階選抜合格者	受験者数	合格者数	入学者数	定員超過率
H29	地域枠(35以内)	89	2.5	53	52	35	35	1.00
H30	地域枠(35以内)	95	2.7	53	53	33	33	0.94
R 1	地域枠(35以内)	103	2.9	53	53	35	35	1.00
R 2	地域枠(35以内)	74	2.1	53	53	35	35	1.00
R 3	地域枠(35以内)	68	1.9	53	53	35	35	1.00

- 注) 1. 地域枠は、山梨県内高校出身者を対象とした入学試験。
2. 志願倍率は、小数点第2位を四捨五入。
3. 定員超過率は、小数点第3位を四捨五入。

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

次の取り組みを通じ、積極的に学生確保を行っている。

ア オープンキャンパス

進学を希望する高校生とその保護者を対象にオープンキャンパスを開催している。内容は、本学の特色の説明、模擬授業、在学生による学生生活の説明、医師・研究者としての活動など、多岐にわたっている。参加者は、進学希望大学を決める前の高校2年生が中心となっており(表3-1)、参加者の高校所在地は山梨県内が多いが、隣県の長野県や静岡県、関東エリアからの参加者も多く見受けられる。(表3-2)

オープンキャンパスでは、平成30年度から午前と午後の2部制とし、事前申し込み定員を200人から300人に拡大したが、事前申し込みなしに当日直接来場する参加者も多い(表3-3)。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和2年度及び3年度は対面でのオープンキャンパスは行わず、Web配信のみで対応している。

<表 3-1 オープンキャンパス申込者内訳>

単位：人

	高3年	高2年	高1年	既卒者	保護者	その他	計
H27	27	77	22	25	7	3	161
H28	29	74	16	15	14	1	149
H29	37	72	23	10	9	2	153
H30	45	101	73	28	13	2	262
R 1	40	100	64	26	21	4	255

注) H27 から H29 年度は、午後の部の大学説明への参加者のみ集計した。

<表 3-2 オープンキャンパス申込者在籍（出身）高校所在地内訳>

単位：人

	山梨県	長野県	静岡県	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県
H27	63	9	10	46	15	12	5
H28	60	9	8	42	12	9	4
H29	55	4	2	55	15	11	6
H30	110	21	16	64	17	16	4
R 1	110	16	7	60	17	11	8

	栃木県	群馬県	茨城県	新潟県	その他	計
H27	0	0	1	0	4	165
H28	2	5	1	0	5	157
H29	3	2	0	1	3	157
H30	1	0	3	0	10	262
R 1	3	5	5	0	13	255

<表 3-3 オープンキャンパス参加者数>

単位：人

	H27	H28	H29	H30	R 1
申込者	165	157	157	262	255
同伴者	97	89	88	129	131
参加者計	262	246	245	391	386

- 注) 1. 事前参加申込定員は、200 人。
2. 参加者数は、同伴者と当日受付者を含む。

イ 山梨県下高校生への公開授業

「山梨県下高校生への公開授業」は、大学の授業に触れる機会を通して学問の面白さ、様々な教育分野に触れる楽しさ、奥深さを理解してもらい、将来大学で学ぶ動機づけとなることを期待し、ブタの心臓を使用した「心臓病と心臓手術体験」などの医学部医学科に関係する授業を、高校生向けに分かり易い内容で行っている。高校生が興味を抱くような講義を多数用意し、毎年7月下旬に約1週間に亘り実施している。(表4)

受講希望者が、募集定員を上回る人気のある講義も多い。

なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、開催を見送った。

<表 4 山梨県下高校生への公開授業参加者数>

単位：人

	H29	H30	R 1	R 2	R 3
授業数	23	23	22	—	22
募集定員	526	589	555	—	721
参加者数	537	572	615	—	634

- 注)：1. 対象は、医学部医学科の教員による公開授業。
2. 参加者数は、延べ数。

ウ 出前講義

「出前講義」は高大連携の一環としての全学的な事業であり、医学部医学科でも実施している。大学で学ぶ学問、研究の奥深さ、面白さを、出前講義を通じて体験することで、高校生のうちから学問・研究への意欲と興味を抱き、「学ぶ」意義を自ら見出し、大学での学びの動機づけとなることを期待している。

各年度の5月から12月の間、県内を中心とする高校からの求めに応じ、直接教員が出向いて講義を行っている。医学部医学科の実施状況は、表5のとおりである。

<表 5 出前講義実施数>

単位：件

	H29	H30	R 1	R 2	R 3
実施数	7(1)	7(1)	13(3)	11(3)	9(3)

注) 1. 実施数は、延べ数。

2. () は県外高校の実施数で、内数である。

3. 令和3年度は、9月1日現在。

エ 山梨県内高等学校と山梨大学との入学試験等に関する情報交換会

高等学校進路指導教員への情報発信及び意見交換を目的として、毎年8月に「山梨県内高等学校と山梨大学との入学試験等に関する情報交換会」を実施している。

高等学校進路指導教員に対する貴重なアピールの機会となっており、地域枠への優秀な受験生の推薦依頼も行っている。

また、平成30年度からは、地域枠入試に受験生を推薦している高校長と医学部長、医学部入試委員会委員長等との意見交換会を開催しており、大学からは医学科の現状や入試に関する説明を行い、高校長から受験生の現状や大学に対する率直な意見が述べられることにより、地域枠入試に関する相互理解を深める機会となっている。

なお、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、普通科を設置している県内の公立高校23校、私立高校4校が参加し、オンライン（Zoom）で開催した。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

本学医学部医学科では、深い人間愛と広い視野を持ち、医の倫理を身に付け、科学的根拠に基づいた医学的知識、技術を備え、地域医療等に貢献できる医療人、研究者の養成を目指している。

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

平成 30 年度の山梨県における人口 10 万人当たりの医師総数は、全国平均 258.8 人に対し、246.8 人（資料 1）と下回っており、平成 20 年度の 211.8 人（全国平均 224.5 人）（資料 1）からは増加しているものの、依然医師不足は解消されていない。

山梨県は、県面積の約 8 割が山間地域という特性があり、地域別の人口 10 万人当たりの医師総数の内訳は、県都市部の中北地区における 305.6 人に対し、県郡部の峡東地区では 202.7 人、富士・東部地区では 159.3 人、峡南地区では 120.9 人と大きな開きがあり、地域差が最大 2.5 倍と地域偏在が顕著となっている。（資料 1）

このような状況により、山梨県から県内医療に従事する医師の養成について強い要望（資料 5）があり、今後も医師不足と地域偏在の解消に向け、取り組みを推進していく必要がある。

なお、地域枠入試導入後の卒業生の県内就職率は、一般入試入学者の 24.1%に対し、地域枠卒業生の県内就職率は 89.3%と高く、地域枠制度は本県の医師確保の手段として大きな成果を上げている。（資料 2）

医学部の収容定員変更の趣旨等を記載した書類資料一覧

資料 1 山梨県内医師数の状況

資料 2 卒業生就職先内訳

資料 3 令和 2 年度学校基本調査（山梨県抜粋）

資料 4 令和 2 年度学校基本調査（全国抜粋）

資料 5 地域枠に関する山梨県と山梨大学との打ち合わせメモ(2021/5/21)

山梨県の医師の状況

医師数

(単位：人)

	H20. 12. 31	H30. 12. 31	増 減
山 梨 県	1, 845	2, 016	171
中北地区	1, 257	1, 407	150
内 峡中	(1, 163)	(1, 234)	(71)
内 峡北	(94)	(173)	(79)
峡東地区	258	269	11
峡南地区	65	60	-5
富士・東部地区	265	280	15

人口10万人対医師数

(単位：人)

	H20. 12. 31	H30. 12. 31	増 減
全 国	224. 5	258. 8	34. 3
山 梨 県	211. 8	246. 8	35. 0
中北地区	265. 0	305. 6	40. 6
内 峡中	(295. 6)	(337. 0)	(41. 4)
内 峡北	(116. 4)	(142. 8)	(26. 4)
峡東地区	179. 5	202. 7	23. 2
峡南地区	107. 3	120. 9	13. 6
富士・東部地区	136. 5	159. 3	22. 8

出展：医師・歯科医師・薬剤師調査

卒業生就職先内訳

卒業年度	地域枠入学者				一般入学者			
	卒業者数 (A)	医師国家試験 不合格者数 (B)	県内就職者数 (C)	県内就職率 (D=C/(A-B))	卒業者数 (E)	医師国家試験 不合格者数 (F)	県内就職者数 (G)	県内就職率 (H=G/(E-F))
平成25年度	24	0	20	83.3%	61	0	24	39.3%
平成26年度	27	0	21	77.8%	95	2	34	36.6%
平成27年度	27	0	24	88.9%	96	5	19	20.9%
平成28年度	36	3	22	66.7%	86	6	21	26.3%
平成29年度	25	2	21	91.3%	85	5	18	22.5%
平成30年度	40	1	39	100.0%	98	7	19	20.9%
平成31・令和元年度	35	1	34	100.0%	69	2	8	11.9%
令和2年度	36	0	36	100.0%	100	12	14	15.9%
計	250	7	217	89.3%	690	39	157	24.1%

注：就職者数は、卒業時の就職者である。

令和 2 年度
教育統計調査結果報告

学 校 基 本 調 査

山 梨 県

卒業後の状況調査:高等学校

44 進路別卒業生数(学科別)

区分 学科	卒業生総数			大学等進学者			専修学校 (専門課程) 進学者			専修学校 (一般課程)等 入学者			公共職業能力 開発施設等 入学者		
	U			A			B			C			D		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成27年	8,549	4,437	4,112	4,877	2,486	2,391	1,453	631	822	429	243	186	121	96	25
平成28年	8,595	4,584	4,011	4,844	2,554	2,290	1,562	625	937	428	330	98	94	72	22
平成29年	8,229	4,518	3,711	4,685	2,552	2,133	1,441	626	815	471	313	158	91	77	14
平成30年	8,341	4,358	3,983	4,770	2,457	2,313	1,353	561	792	500	300	200	103	86	17
平成31年	8,010	4,243	3,767	4,444	2,276	2,168	1,365	593	772	567	348	219	98	84	14
令和2年3月	7,888	4,224	3,664	4,497	2,356	2,141	1,316	549	767	439	267	172	100	82	18
普通	5,441	2,839	2,602	3,818	1,998	1,820	788	311	477	291	192	99	63	54	9
農業	199	124	75	28	17	11	52	36	16	—	—	—	1	1	—
工業	656	574	82	94	83	11	104	85	19	—	—	—	13	12	1
商業	417	151	266	83	33	50	149	35	114	1	1	—	3	2	1
福祉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	280	135	145	225	102	123	12	5	7	33	24	9	6	3	3
総合学科	895	401	494	249	123	126	211	77	134	114	50	64	14	10	4
(内訳)															
全日制計	7,715	4,124	3,591	4,486	2,351	2,135	1,289	535	754	435	265	170	97	79	18
普通	5,314	2,774	2,540	3,810	1,995	1,815	765	300	465	287	190	97	61	52	9
農業	199	124	75	28	17	11	52	36	16	—	—	—	1	1	—
工業	630	549	81	92	81	11	103	84	19	—	—	—	13	12	1
商業	397	141	256	82	33	49	146	33	113	1	1	—	2	1	1
福祉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	280	135	145	225	102	123	12	5	7	33	24	9	6	3	3
総合学科	895	401	494	249	123	126	211	77	134	114	50	64	14	10	4
定時制計	173	100	73	11	5	6	27	14	13	4	2	2	3	3	—
普通	127	65	62	8	3	5	23	11	12	4	2	2	2	2	—
農業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
工業	26	25	1	2	2	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
商業	20	10	10	1	—	1	3	2	1	—	—	—	1	1	—
福祉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総合学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

高等学校(全日制・定時制) 卒業後の状況調査
281 状 況 別 卒 業 者 数 (3-1)

1. 計

区 分	計	大 学 等 者 (A)	うち大学・短期 大学の通信教 育部への進学 者を除く者	専修学校 (専門課程) 進 学 者 (B)	専 修 学 校 (一般課程) 等 入 学 者 (C)	公共職業能力 開発施設等 入 学 者 (D)	就 職 者 等 (E)			左 記 以 外 の 者	不 詳 ・ 死 亡 の 者	(再掲)				大 学 等 率 (%)	大 学 ・ 短 期 大 学 の 通 信 教 育 部 へ の 進 学 者 を 除 く 進 学 率 (%)	専 修 学 校 (専門課程) 進 学 率 (%)	就 職 者 (再掲) (a,b,c,d)	卒 業 者 に 占 め る 就 職 者 の 割 合 (%)	区 分	
							自 営 業 主 等 (a)	常 用 労 働 者				臨 時 労 働 者	左記A,B,C,Dのうち就職している者									
								無 期 雇 用 労 働 者 (b)	有 期 雇 用 労 働 者				計 (c)	自 営 業 主 等 ・ 無 期 雇 用 労 働 者	雇 用 契 約 期 間 が 一 年 以 上、かつフル タ イ ム 勤 務 相 当 の 者							左 記 E 有 期 雇 用 労 働 者 の うち 雇 用 契 約 期 間 が 一 年 以 上、かつフル タ イ ム 勤 務 相 当 の 者 (d)
平成31年3月	1,050,559	574,308	573,809	172,059	52,835	5,948		191,698		53,548	163	390	390	101	1,206	54.7	54.6	16.4	...	17.7	平成31年3月	
令和2年3月	1,037,284	578,341	577,816	174,822	45,173	5,657	9,433	169,619	2,680	3,110	48,147	302	302	201	101	1,206	55.8	55.7	16.9	180,560	17.4	令和2年3月
国立	2,766	1,941	1,941	82	236	2	4	8	-	-	493	-	-	-	-	70.2	70.2	3.0	12	0.4	国立	
公立	700,615	356,423	356,064	129,410	28,608	4,717	7,189	139,998	2,030	2,510	29,545	185	223	164	59	773	50.9	50.8	18.5	148,183	21.2	公立
私立	333,903	219,977	219,811	45,330	16,329	938	2,240	29,613	650	600	18,109	117	79	37	42	433	65.9	65.8	13.6	32,365	9.7	私立
計の内訳																						計の内訳
北海道	39,976	19,075	19,067	8,656	1,209	240	718	8,172	67	89	1,736	14	2	2	-	37	47.7	47.7	21.7	8,929	22.3	北海道
青森	11,314	5,276	5,272	1,785	241	217	30	3,355	15	10	384	1	14	9	5	1	46.6	46.6	15.8	3,400	30.1	青森
岩手	10,876	4,913	4,910	2,162	261	204	77	3,000	7	6	242	4	3	3	-	4	45.2	45.1	19.9	3,084	28.4	岩手
宮城	19,203	9,592	9,584	3,449	687	170	197	4,195	55	184	668	6	8	7	1	51	50.0	49.9	18.0	4,451	23.2	宮城
秋田	7,814	3,513	3,511	1,372	191	39	240	2,059	117	1	282	-	15	-	15	99	45.0	44.9	17.6	2,413	30.9	秋田
山形	9,791	4,515	4,515	1,872	285	177	37	2,696	13	9	182	5	5	5	-	7	46.1	46.1	19.1	2,745	28.0	山形
福島	16,479	7,544	7,540	2,711	718	93	22	4,743	52	13	582	1	11	8	3	12	45.8	45.8	16.5	4,788	29.1	福島
茨城	24,636	12,667	12,645	4,568	795	208	133	5,091	60	122	986	6	11	7	4	28	51.4	51.3	18.5	5,263	21.4	茨城
栃木	17,259	8,962	8,953	3,251	170	147	12	3,885	41	7	783	1	1	1	1	8	51.9	51.9	18.8	3,906	22.6	栃木
群馬	16,930	8,981	8,979	3,042	683	101	228	3,173	13	6	700	3	17	17	-	3	53.0	53.0	18.0	3,421	20.2	群馬
埼玉	56,643	33,130	33,092	10,384	2,286	234	171	7,261	186	200	2,790	1	6	5	1	41	58.5	58.4	18.3	7,479	13.2	埼玉
千葉	48,289	27,030	27,005	9,412	2,741	135	96	6,107	126	390	2,245	7	4	2	2	82	56.0	55.9	19.5	6,289	13.0	千葉
東京都	100,178	66,737	66,643	12,261	6,351	258	305	5,860	418	251	7,731	6	13	8	5	55	66.6	66.5	12.2	6,233	6.2	東京都
神奈川	65,684	40,003	39,958	11,724	1,768	313	177	5,249	87	128	6,215	20	2	1	1	39	60.9	60.8	17.8	5,467	8.3	神奈川
新潟	18,311	8,867	8,776	4,759	382	135	18	3,507	8	51	584	-	1	1	-	2	48.4	47.9	26.0	3,528	19.3	新潟
富山	9,192	5,087	5,086	1,469	166	140	16	1,936	2	17	359	-	1	1	-	2	55.3	55.3	16.0	1,955	21.3	富山
石川	10,418	5,879	5,879	1,518	240	103	58	2,166	27	16	411	-	2	2	-	6	56.4	56.4	14.6	2,232	21.4	石川
福井	7,260	4,133	4,130	1,091	102	27	45	1,608	21	11	222	-	2	2	-	-	56.9	56.9	15.0	1,655	22.8	福井
山梨	7,888	4,497	4,496	1,316	439	100	116	1,202	22	26	167	3	-	-	-	8	57.0	57.0	16.7	1,326	16.8	山梨
長野	18,506	9,091	9,089	4,057	881	178	223	3,133	59	13	858	13	1	1	-	37	49.1	49.1	21.9	3,394	18.3	長野
岐阜	17,778	9,980	9,977	2,417	742	92	31	4,119	20	54	320	3	1	1	-	8	56.1	56.1	13.6	4,159	23.4	岐阜
静岡	31,854	16,998	16,993	5,260	1,061	109	86	7,145	31	98	1,061	5	-	-	-	14	53.4	53.3	16.5	7,245	22.7	静岡
愛知	63,287	37,368	37,353	8,410	2,944	75	1,062	11,039	241	158	1,966	24	16	8	8	147	59.0	59.0	13.3	12,264	19.4	愛知
三重	15,384	7,862	7,859	2,256	572	65	139	3,984	24	28	452	2	9	1	8	14	51.1	51.1	14.7	4,146	27.0	三重
滋賀	12,752	7,201	7,195	2,110	326	69	9	2,334	30	56	616	1	1	1	-	10	56.5	56.4	16.5	2,354	18.5	滋賀
京都	22,541	15,283	15,276	3,111	970	101	205	1,630	31	56	1,142	12	11	2	9	18	67.8	67.8	13.8	1,864	8.3	京都
大阪	72,555	44,873	44,855	11,563	3,633	130	222	7,874	159	352	3,724	25	2	2	-	32	61.8	61.8	15.9	8,130	11.2	大阪
兵庫	44,846	28,046	28,034	6,327	2,226	85	226	5,781	80	148	1,912	15	2	2	-	35	62.5	62.5	14.1	6,044	13.5	兵庫
奈良	11,661	6,982	6,982	1,603	783	9	83	1,241	30	24	906	-	1	1	-	13	59.9	59.9	13.7	1,338	11.5	奈良
和歌山	8,482	4,368	4,367	1,523	343	23	489	1,377	12	7	340	-	-	-	-	4	51.5	51.5	18.0	1,870	22.0	和歌山
鳥取	4,805	2,182	2,179	904	283	44	37	1,165	18	6	166	-	-	-	-	6	45.4	45.3	18.8	1,208	25.1	鳥取
島根	5,949	2,683	2,683	1,287	229	100	217	1,224	17	3	188	1	-	-	-	13	45.1	45.1	21.6	1,454	24.4	島根
岡山	17,257	8,936	8,934	3,143	420	84	293	3,638	3	44	681	15	-	-	-	-	51.8	51.8	18.2	3,931	22.8	岡山
広島	23,247	14,262	14,257	2,935	1,639	167	764	2,678	46	55	691	10	11	10	1	2	61.3	61.3	12.6	3,455	14.9	広島
山口	11,070	4,899	4,898	1,854	585	65	92	3,301	23	11	238	2	13	8	5	15	44.3	44.2	16.7	3,421	30.9	山口
徳島	6,173	3,318	3,317	998	170	89	37	1,376	7	36	142	-	1	-	1	1	53.8	53.7	16.2	1,415	22.9	徳島
香川	8,355	4,602	4,601	1,319	532	83	42	1,423	74	17	260	3	1	1	-	63	55.1	55.1	15.8	1,529	18.3	香川
愛媛	10,786	5,734	5,729	2,134	237	29	65	2,355	11	11	209	1	2	2	-	5	53.2	53.1	19.8	2,427	22.5	愛媛
高知	6,036	3,170	3,170	972	505	79	103	960	10	16	220	1	2	2	-	6	52.5	52.5	16.1	1,071	17.7	高知
福岡	41,810	22,540	22,501	7,389	2,492	136	624	6,660	189	149	1,560	71	5	1	4	155	53.9	53.8	17.7	7,444	17.8	福岡
佐賀	7,976	3,477	3,476	1,310	456	30	27	2,526	7	5	137	1	57	44	13	4	43.6	43.6	16.4	2,614	32.8	佐賀
長崎	12,161	5,610	5,608	2,136	605	165	231	3,224	13	7	168	2	14	13	1	6	46.1	46.1	17.6	3,475	28.6	長崎
熊本	14,931	6,923	6,921	2,678	947	44	745	3,192	14	32	351	5	1	1	-	2	46.4	46.4	17.9	3,940	26.4	熊本
大宮	9,962	4,861	4,857	1,921	319	61	91	2,427	32	72	177	1	16	9	7	11	48.8	48.8	19.3	2,545	25.5	大宮
鹿島	10,043	4,507	4,489	1,790	536	66	289	2,583	14	2	254	2	5	5	-	4	44.9	44.7	17.8	2,881	28.7	鹿島
鹿島	14,427	6,269	6,265	2,871	678	209	23	3,925	19	82	342	9	4	4	-	19	43.5	43.4	19.9	3,971	27.5	鹿島
鹿島	14,509	5,915	5,910	3,742	344	229	282	2,040	129	31	1,797	-	8	2	6	77	40.8	40.7	25.8	2,407	16.6	鹿島

地域枠に関する山梨県と山梨大学との打ち合わせメモ

日 時 令和3年5月21日（金）9:25～9:35 （電話による打ち合わせ）
対応者 穂坂和音（山梨県福祉保健部医務課医療企画担当）
梶原 光（山梨大学医学域事務部学務課学生グループ参事）

【確認事項】

令和3年5月18日付けで、文部科学省高等教育局医学教育課から「令和4年度医学部臨時定員増に関する意向調査」の通知があり、都道府県と協議の上回答するよう指示があった。

地域枠入学定員については、平成31年2月21日に山梨県医務課（医務課長外2名）と本学医学部（医学部長外2名）で打ち合わせを行った結果、平成34年度（令和4年度）以降については、国の方針として定員増措置が認められている限りはこれを最大限活用しつつ35名の地域枠入学定員を維持し、仮に臨時定員増の20名が減員されたとしても、35名の地域枠入学定員は維持することで双方同意している。

今回の意向調査に際し、山梨県福祉保健部医務課長に改めて県の意向並びに本学医学部長の意向を確認した結果、令和4年度は次のとおりとすることとした。

- ① 地域枠の臨時定員増員については、昨年と同じく20名を要求する。
- ② 診療科指定については、昨年と同じく「山梨県は、医師偏在指標において、4医療圏のうち3医療圏が全国平均を下回っている状況であり、まずは山梨県内における医師確保を図る。」ことを理由として「実施していない」とする。

これを受け、学務課において作成した回答案を令和3年5月25日に医務課担当者に送付し、内容確認を依頼したところ、この回答案で問題ない旨回答を得るとともに、令和3年5月26日に医務課作成の回答案を入手し、本学回答内容と同一であることを確認した。

また、令和3年5月27日に、同日付けで医務課長の決裁が下りた旨、医務課担当者から連絡があった。

なお、医学部においては、令和3年1月13日開催の第248回教授会で審議が行われ、令和4年度は医学科臨時定員を維持することが承認されている。